

キャラクター名  
桐矢 時政

プレイヤー名

シンドローム	バロール ノイマン	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	UGNエージェント
オプション		年齢		性別	
覚醒	死	衝動	憎悪	初期侵食率	41 %
出自	転生	経験	記憶喪失	邂逅	同行者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	0	0	1			1	行動値	9
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	9
精神	5	1	1			7	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
キャリコム80(PDW)	射撃	6r+2		9		至近不可 マイナー使用で対象を「範囲(選択)」に変更
時がある間に薙ぎを積め(クノスロス)	射撃	11r+2		15		コンセ/ノイマン/コンバットシステム3+自身の銃+コントロールソート+スタンボルト1 敵心付与
ヘカート(アンチマテリアルライフル)	射撃	7r+2		20		ガード不可。同エンゲージ攻撃不可。1シナリオ一回のみ使用可

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
UGNボディアーマー		8			

所持品	
コネ UGN幹部	

合計装甲: 8 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
dロイス 複製体	P	N		
父親	P 憧憬	N 悔悟		
一人の女性	P 慕情	N 猜疑心		
灰嗟喜彰	P	N 猜疑心		
吉原	P 好奇心	N 疎外感		
月守	P 幸福感	N 猜疑心		
	P 遺志	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセ	2							
効果:								
コンバットシステム	3							
効果:								
時の棺	1							
効果:								
ブラックマーケット	5							
効果:								
知識の湖	1							
効果:								
ラストアクション	1							
効果:								
巨人の斧	2							
効果:								
オリジンヒューマン	1							
効果:								
ヒューママンズネイバー	★							
効果:								
コントロールソート	1							
効果:								
スタンボルト	1							
効果:								
時の魔術師	★							
効果:	時を遅くしてアンチエイジング							
無面目	★							
効果:	レネゲイド反応を抑えてレネゲイドビーイングである事を隠す							

「『プランナー』やっとなの言う事が理解できたよ...」

『TimeAlter \_\_\_\_DubluAccel!!!』  
元人間のレネゲイドビーイング。  
とある争いに巻き込まれ、一度死んでレネゲイドビーイングになって蘇った。  
一度死んでるため生前の記憶が無い。  
放浪していた所を、UGNのエージェントに拾われUGNの、夜咲支部でエージェントとして働く。  
また、自身の記憶に何か引かかるため、遺産を追う。  
戦闘時は、時間を操って戦う。しかし仕様時に自身の心臓の鼓動も一時的に止まるため体には多大な負荷がかかる。  
来歴  
父親と母親と時雅の3人家族で暮らしていた。  
将来の夢は『正義の味方』だった。  
彼の父親はFHで研究者をしていた。  
そんな平穏日常の中ある日彼の家族はFHに襲撃された。  
彼の父は、FHからある遺産の研究データを盗み出してFHから脱走していた。  
母親は逃げる途中で、死亡した。  
彼の家族は母親以外は無事に逃げ延び自分は平穏に暮らした。  
しかし彼の父親はとんでも無いことを計画していた。  
彼の父は奪った遺産のデータを悪用して、UGN、ゼノスでさえ解決に手を焼く大事件を引き起こした。そして大勢の人間の命を奪った。計画の中で時政は「邪魔だから」という理由で殺された。そして彼はレネゲイドに覚醒した。そして自体を把握し、「自身の手で」父親を殺した。この事件以来、「愛する一人を殺せなかったために大勢を殺した」という曲がったトラウマを刻み込まれた。  
そして一人彷徨って居たところ、一人の女性に拾われた。当分はその女性の元でレネゲイドを扱えるようになるまで訓練し、独立しUGNエージェントとなった

